

EZPix テストバージョン 2.42 インストール体験記

Shu JA3GQJ

オフィシャルな EZPix のバージョンは 1.15 であるが、テストバージョンとして 2.04、2.21、2.20、2.31、2.40、2.41 などが発表され現時点の最終バージョンは 2.42 である。

テストバージョン 2.42 には次の機能が追加されている事がオフィシャルバージョンと大きく異なるところであり、私がテストバージョン 2.42 の使用にこだわるところでもある。

- ・ビデオの送受信ができる
- ・テキストの送受信ができ、テキストを音声で読み上げることもできる
- ・ソフト立ち上げ時と終了時に挨拶の音声が流れる。

但し、テストバージョン 2.42 を使用するためには以下に記すような二通りのインストール方法があることに注意する必要があるだったのでその体験を記録する。

1. すでにテストバージョン 2.31 を使用している場合

テストバージョン 2.31 に上書きする形でテストバージョン 2.42 をインストールするだけでよい。**もし、それで不具合がある場合は 2-1 項以降を実行する必要がある。**

2. 初めて EZPix を使用する場合

次の手順で PC のシステムロケールを日本から米国に変更してからテストバージョン 2.42 をインストールする必要がある。

- 2-1. 「スタート」→「設定」アイコンをクリックする。→ 図 1 がポップアップする。
→ 「時刻と言語」 (図 1-A) をクリックする。

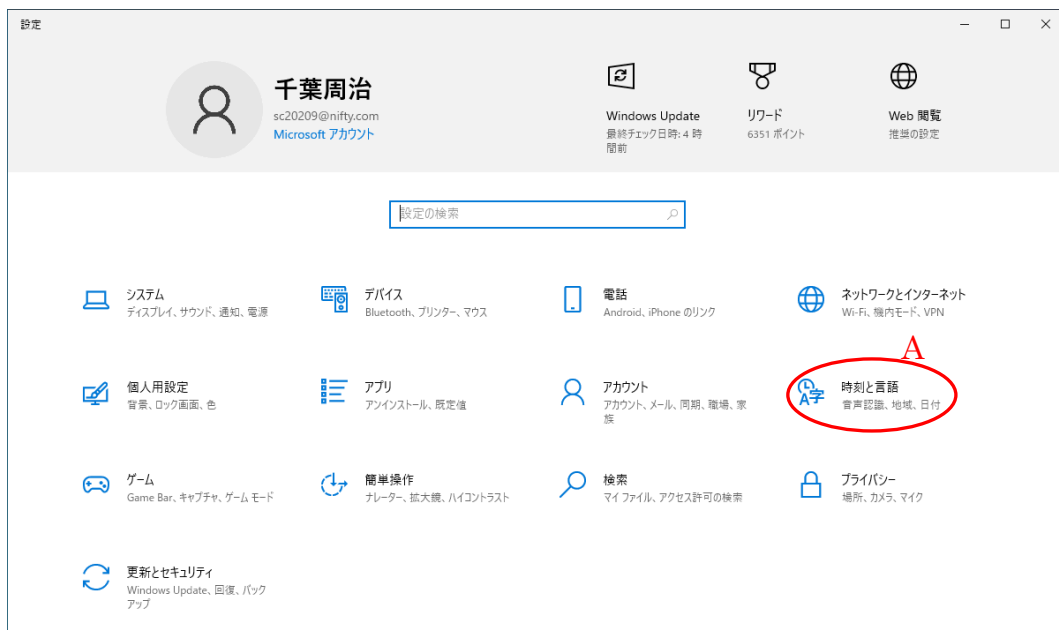


図 1

2-2. 「日付と時刻」の画面（図2）がポップアップする。

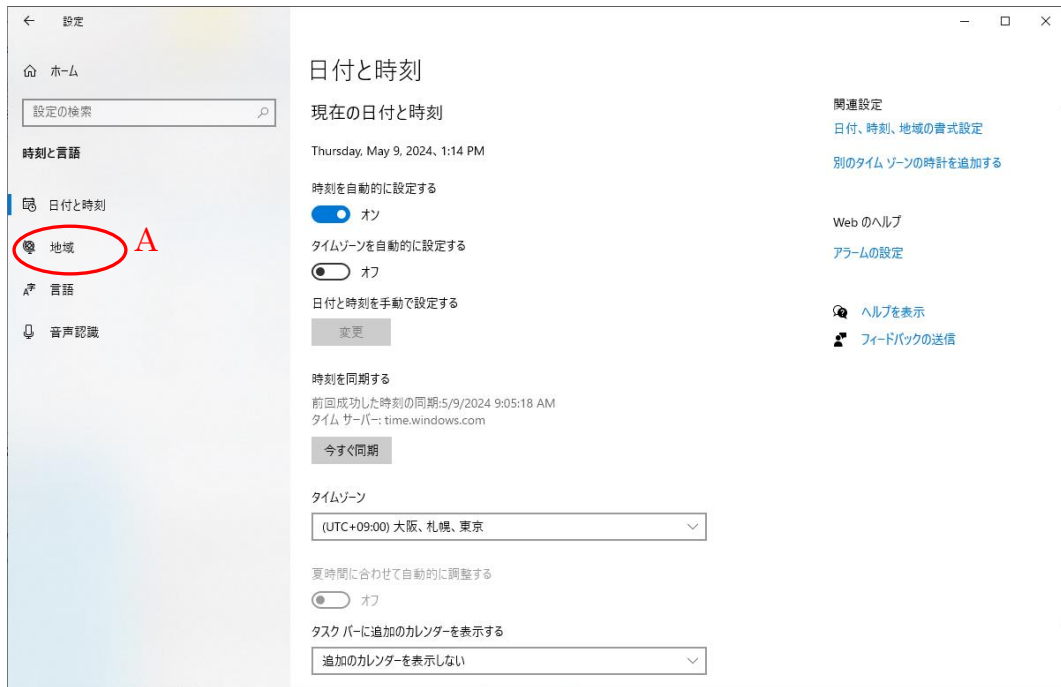


図 2

2-3. ポップアップした画面の左の「地域」（図2-A）を選択する。 → 「地域」の画面（図3）がポップアップする。 → 「国または地域」は日本、「地域設定」は日本語（日本）になっている。 → 画面左のリスから「言語」（図3-A）を選択する。 → 「言語」の画面（図4）がポップアップする。



図 3

2-4. 「言語」の画面（図4）の下の方にある「優先する言語」で「言語の追加」（図4-A）をクリックする。 →

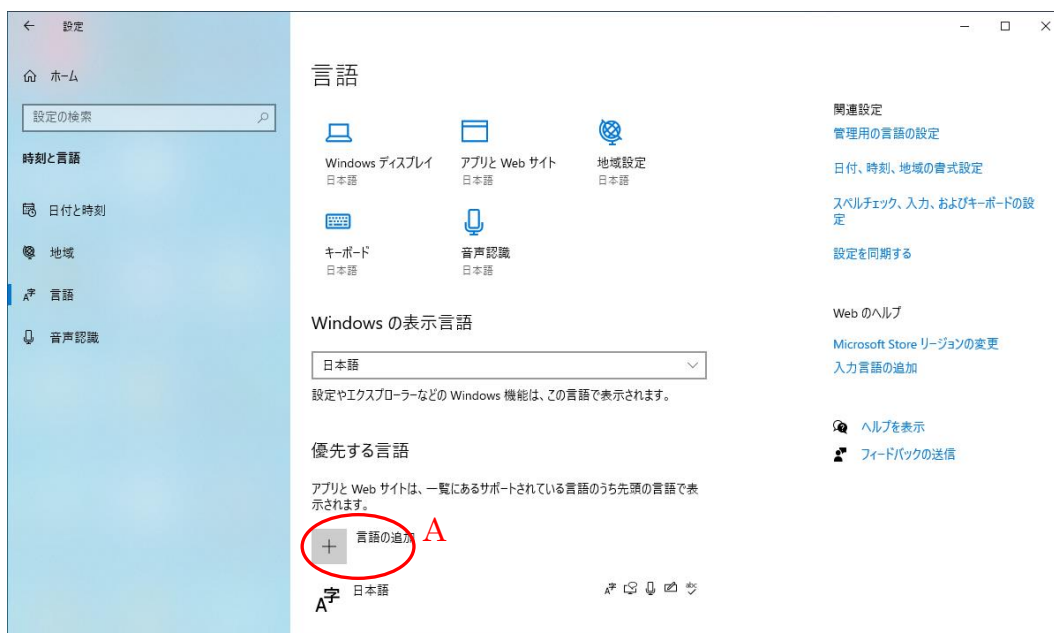


図4

2-5. 「インストールする言語を選択してください」という画面（図5）がポップアップする。 → リストをスクロールして「English(United states)」（図5-A）を選択する。 → 画面左下の「次へ」ボタン（図5-B）をクリックする。

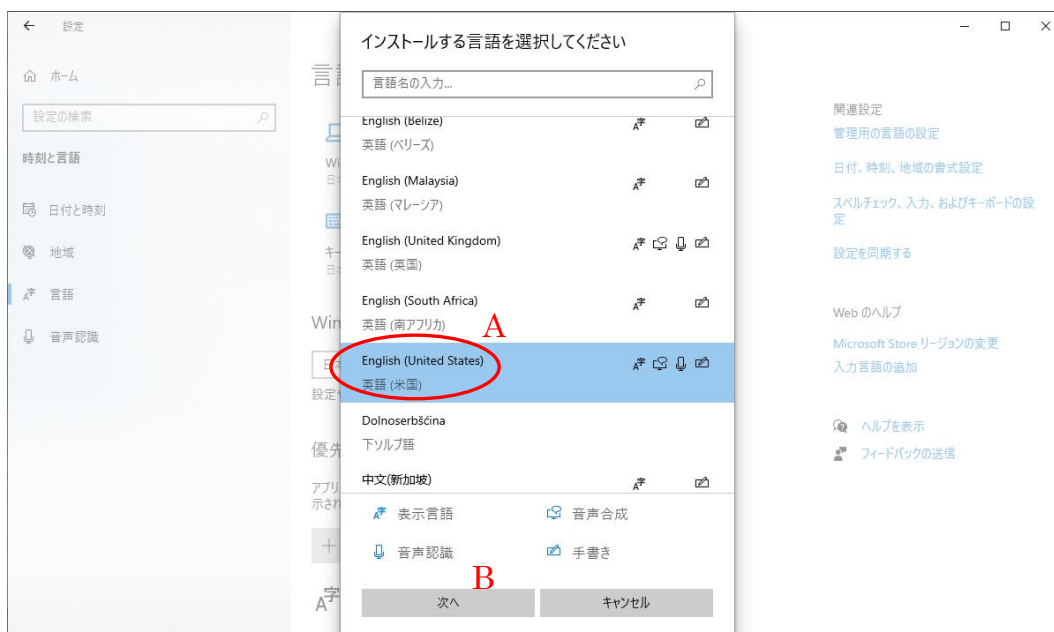


図5

2-6. 「言語機能のインストール」画面 (図6) がポップアップする。→ 「優先する言語」が「English(United states)」(図6-A) になっていることを確認する。→ 画面左下の「インストール」ボタン (図6-B) をクリックする。

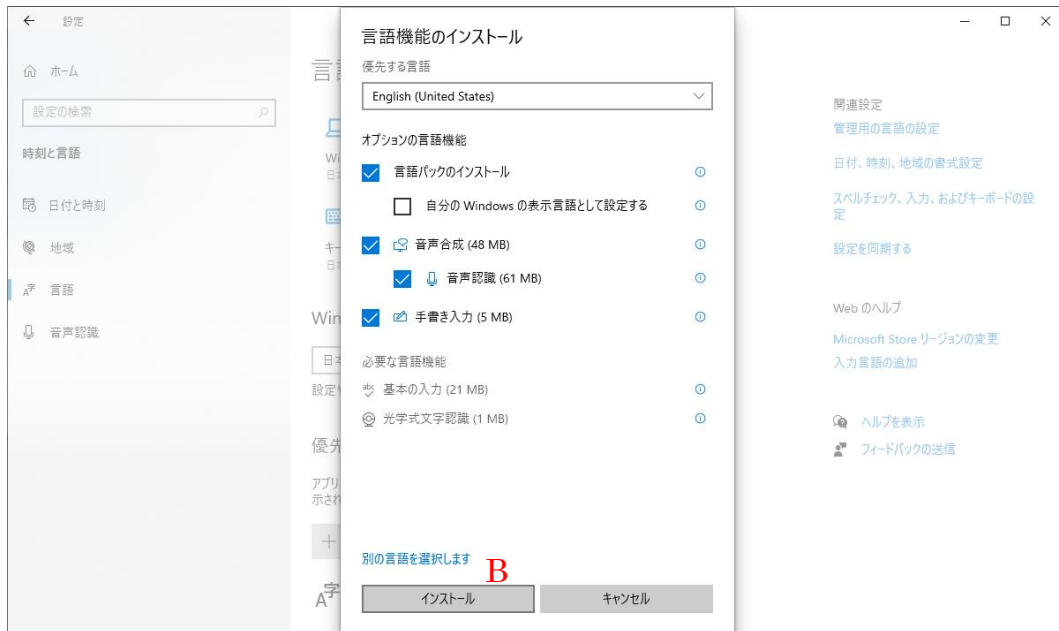


図6

2-7. 画面下の「英語 (米国)」のところが「保留中」(図7-1-A) → 「初期化中」(図7-2-B) → 「ダウンロード中」(図7-3-C) と表示が変化して→6 ページへ



図7-1



図 7-2



図 7-3

2-8. 「英語（米国）」が追加される（図8）。→ 画面左のリスから再び「地域」を選択。



図 8

2-9. 「地域」の画面（図9）がポップアップする。→ 「国または地域」（図9-A）はそのまま「日本」でよい。→ 「地域設定」の日本語（日本）の右の下向き矢印（図9-B）をクリックする。→ 言語のリスト（図10-A）がポップアップする。→



図 9

2-10. ポップアップしたリストをスクロールして「英語 (米国)」を選択。(図10-B)。

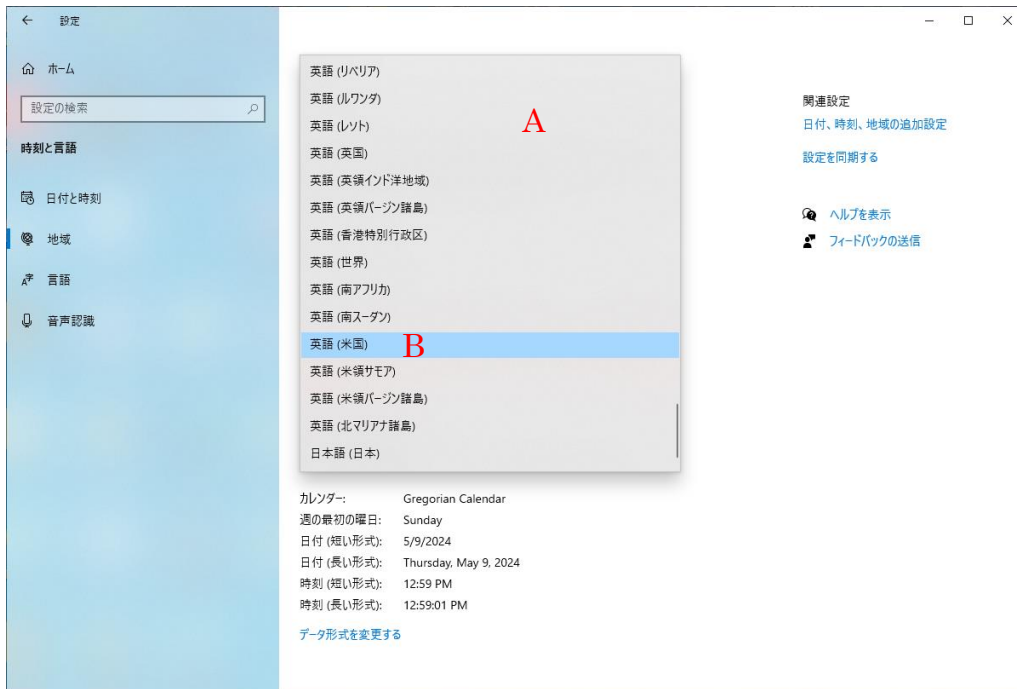


図 1 0

2-11. 画面が変わって赤い文字で「一部のアプリは、表示形式の変更を反映するために、閉じてから再度開くことが必要な場合があります。」の表示が出ればロケールの変更が完了(図11-A)。

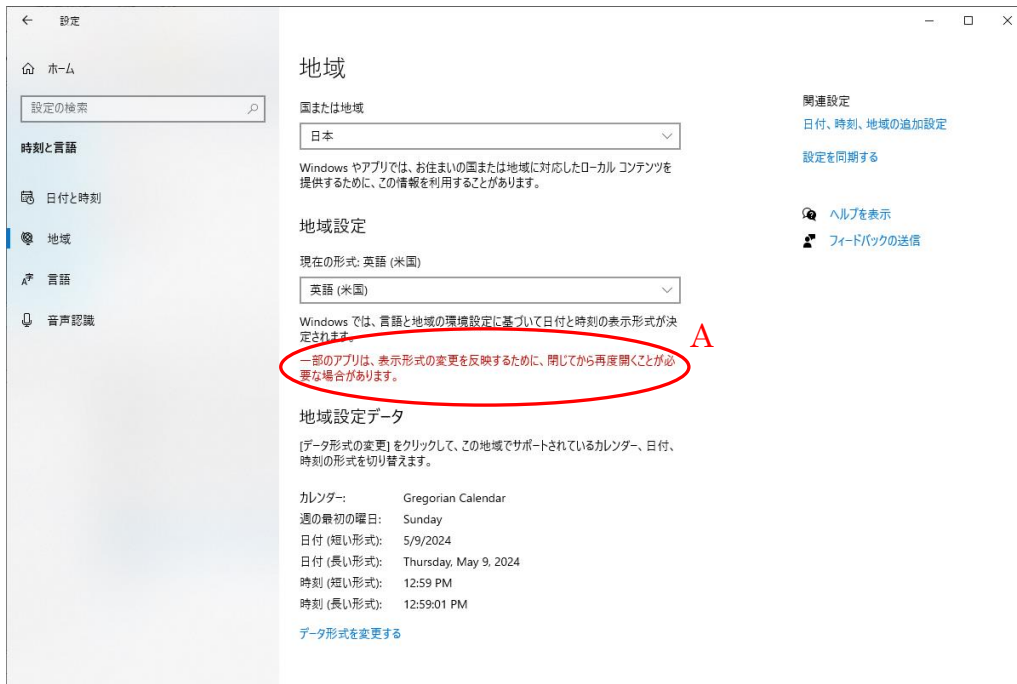


図 1 1

2-12. 図 12 のコメントが出たら「はい、今すぐサインアウトします」をクリックしてパソコンを再起動する。



図 12

2-13. 最終的に私のパソコンのロケールは図 13 と図 14 の画面設定のように変更されて EZPix バージョン 2.41 もバージョン 2.42 も起動時の 404 のエラーがなくなり順調にソフトが立ち上がる。

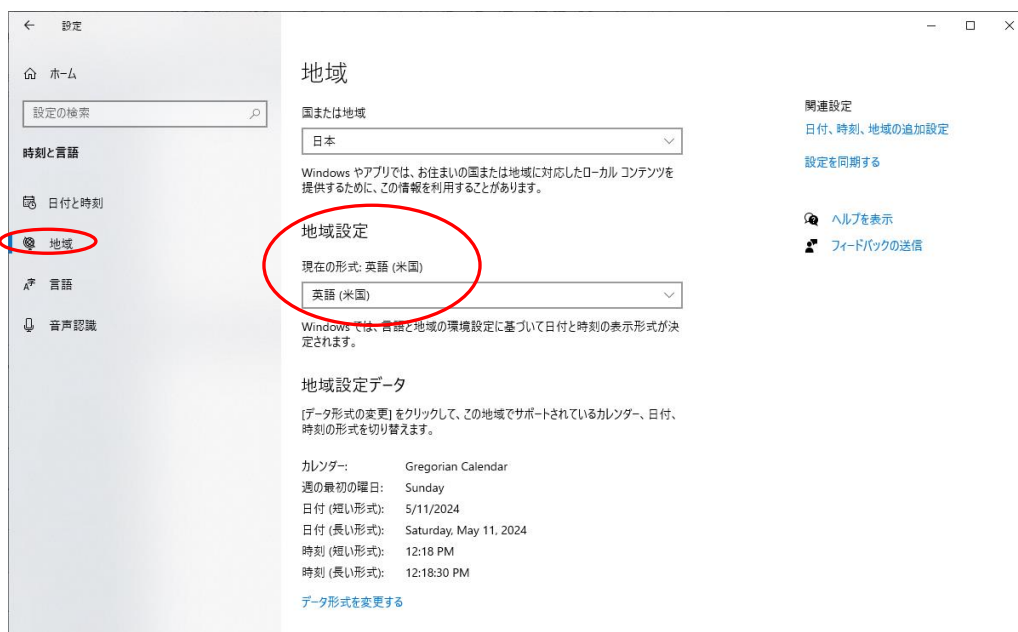


図 13

3. 使用言語を選択できるようになっているので設定画面で日本語を選択しても英文の項目が残っている所は旧バージョンから変わっていない。

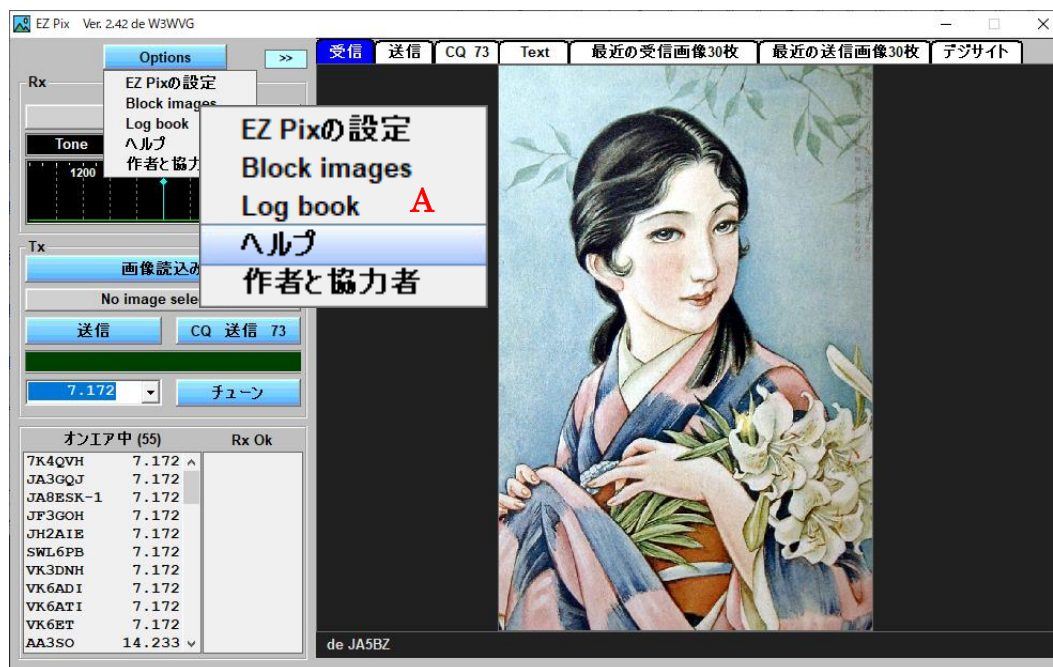


図 1

4. 「Option」(設定) ボタンをクリックすると図 1 -A のように「EZPix の設定」「Block images」「Log book」「ヘルプ」「作者と協力者」の 5 項目のリストがポップアップする。
5. 「EZPix の設定」をクリックして開くのが図 2 の設定画面である。

Text to speech のフレーム

6. 設定画面を見ると Text to speech のフレーム (図 2-A) が追加されている。
- ・「Speech on」「Greeting on」にチェックを入れておくとソフト起動時に設定で入力した自分の名前あての朝 (Good morning)、昼 (Good afternoon)、晩 (Good evening) の挨拶の音声を聞く事ができる。
 - ・ソフトをシャットダウンするときも「Come back soon + 自分の名前」とか何とかがいっているような音声が聞こえる。「Male」「Female」のラジオボタン選択で男性、女性の音声の切り替えもできるが男性の音声では何を言っているのかが聞き取れない。
 - ・「Volume」ボタンの右端をクリックするごとにその上のグリーンのスライドバーが右に移動して音声が大きくなり左端をクリックするごとにとグリーンのスライドバーが左に移動して音声が小さくなる。「Hello」ボタンは音量の確認用。

- ・図2（設定画面）の右下にあった「閉じる」ボタンは画面中央になっている。

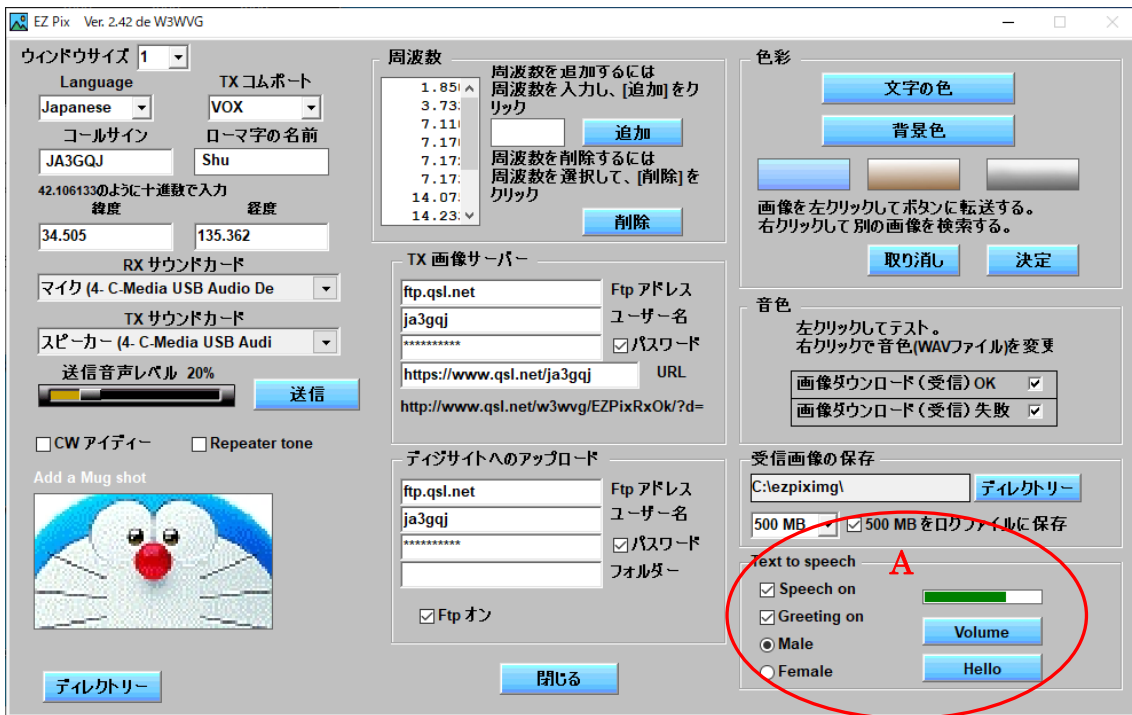


図2

Block images

7. 図1-Aのリストの「Block images」をクリックすると受信をブロックするコールサインを設定する機能（図3-A）が追加されていることが分かる。



図 3

Log book

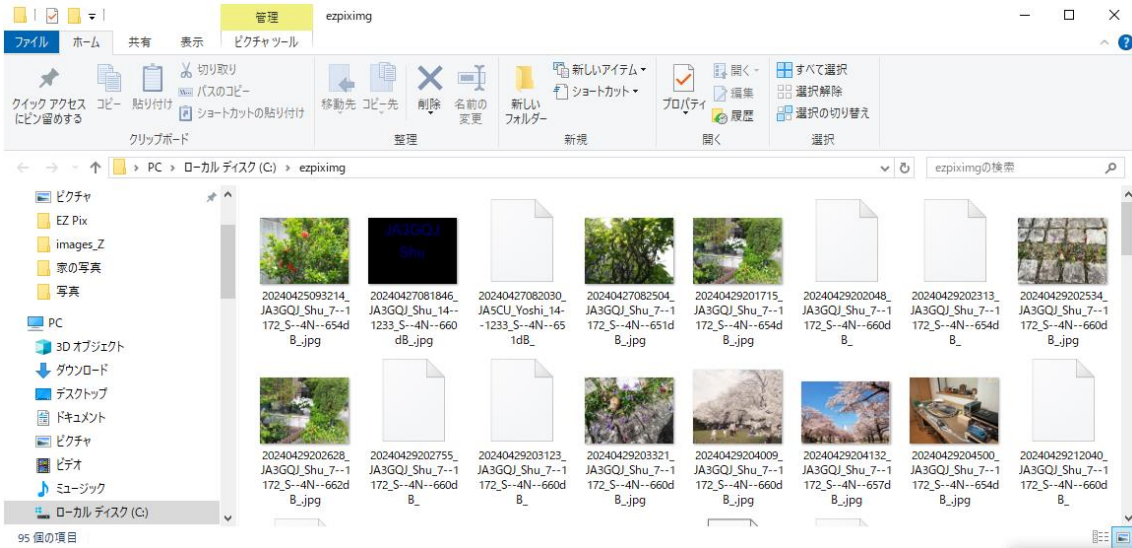
8. 図 1-A のリストの「Log book」をクリックすると受信画像のログ画面（図 4-1）がポップアップする。この画面の項目（図 4-1-②）の私の解釈 は次の通り。

- ・ Log entries : 記録した局数
 - ・ C:\EZPix-img : EZPix の設定画面で各人が設定したフォルダーのディレクトリー
 - ・ フォルダーの容量 : 130.10Mb
 - ・ C: ドライバーのサイズ 475,139.4Mb : 各人が使用しているドライブ C の容量
 - ・ フリースペース 382,421.7.0Mb : 各人が使用しているドライブ C の空き容量
- （図 4-1-①）をクリックしたら画像が拡大する。（図 4-1-①）がフィルムマークのロゴの場合はビデオが再生される。

「Open Log folder」ボタン（図 4-1-③）をクリックしたら（図 4-2）のようにフォルダーが開く。その中のファイルをクリックしたらビデオの再生や静止画の表示ができる。並べ替え（図 4-1-④）は選択したラジオボタン「全て」（All, Callsign）に基づいてリストの並べ替えをする。その下のコールサインを選択したら当該局だけのリストの並べ替えになる。

2024 05/04 09:58:39	JA5BZ	KEN	7.172	S/N=54dB	.jpg	462.17 KB
2024 05/04 09:56:28	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=54dB	.jpg	81.67 KB
2024 05/04 09:54:22	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=54dB	.jpg	101.22 KB
2024 05/04 09:50:36	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=57dB	.jpg	3.14 MB
2024 05/04 09:48:35	JF3GOH	MAY	14.233	S/N=60dB	.jpg	243.60 KB
2024 05/04 09:48:10	JF3GOH	MAY	14.233	S/N=65dB	.jpg	243.60 KB
2024 05/04 09:41:39	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=49dB	.png	727.64 KB
2024 05/04 09:38:46	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=54dB	.png	1.46 MB
2024 05/04 09:37:26	JA5CU	Yoshi	14.233	S/N=49dB	.jpg	1.83 MB
2024 05/04 09:35:27	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=49dB	.jpg	1.36 MB
2024 05/04 09:34:52	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=57dB	.jpg	1.36 MB
2024 05/04 09:34:23	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=57dB	.jpg	1.36 MB
2024 05/04 09:33:25	JF3GOH	MAY	14.233	S/N=62dB	.jpg	455.40 KB
2024 05/04 09:32:24	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=51dB	.jpg	1.98 MB
2024 05/04 09:30:53	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=46dB	.jpg	1.98 MB
2024 05/04 09:29:04	JF3GOH	MAY	14.233	S/N=65dB	.jpg	53.64 KB
2024 05/04 09:21:34	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=54dB	.jpg	1.98 MB
2024 05/04 09:17:59	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=51dB	.jpg	90.98 KB
2024 05/04 09:09:10	JA5BZ	KEN	14.233	S/N=49dB	.jpg	127.33 KB
2024 05/04 07:53:04	JA3GQJ	Shu	7.172	S/N=54dB	.jpg	39.64 KB

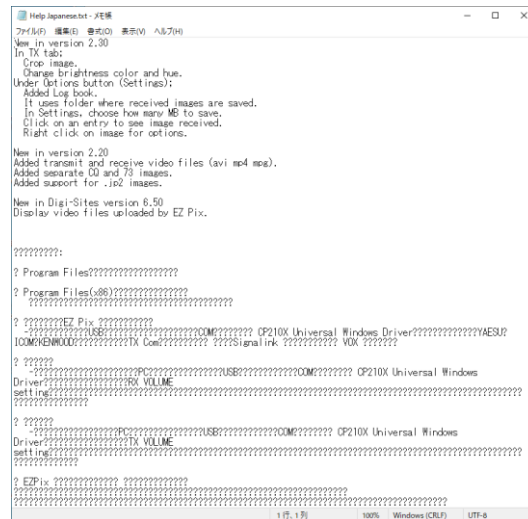
（図 4-1）



(図 4-2)

ヘルプ

9. 図 1-A のリストの「ヘルプ」をクリックしても使用言語が日本語の場合文字化けで読めない。(図 5)



(図 5)

作者と協力者

10. 図 1-A のリストの「作者と協力者」をクリックしたら各人の写真が表示される(図 6 は作者の W3WVG)



(図6)

1 ページ図1の「受信」タグ、「送信」タグ、「最近の受信画像30枚」タグ、「最近の送信画像30枚」タグ、「デジサイト」タグ、に関しては従来通り取り扱いに変わりはない。「デジサイト」タグのフィルムマークのロゴをクリックしたら図7のようにビデオが再生される。しかし、容量が大きいビデオは Digi-Sites ver6.51 では問題なく再生できるが EZPix のデジサイトタグではサムネイルが 404 のエラー表示になって再生出来ない。

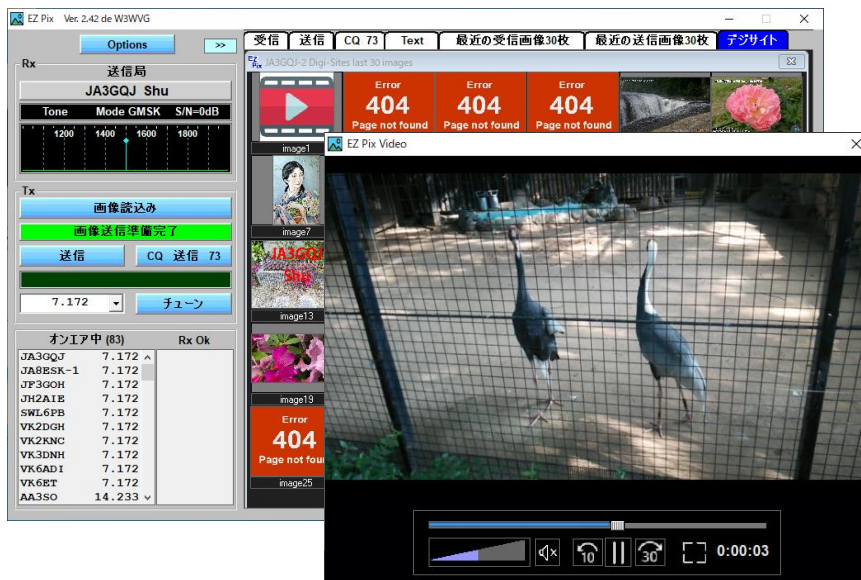


図 7

「CQ 73」 タグ

- 1 1. 「CQ 73」 タグで通常の送信画像以外に CQ (図 8) や 73 (図 9) の画像が作成できる。



(図 8)

- 画面下部には「CQ」「73's」「CQ image」「73's image」「Font」「Text color」「Shadow color」のボタンと「Shadow」スライドバーがある。
- 「CQ image」と「73's image」は「CQ」「73's」ボタンをクリックするごとに表示が変わる。



図 9

- ・ CQ 画像を準備するときは「CQ」ボタンをクリックする。CQ の文字が拡大表示される。「CQ image」ボタンをクリックして CQ 用の画像を張り付ける。
- ・ 73 画像を準備するときは「73's」ボタンをクリックする。73's の文字が拡大表示される。「73's image」ボタンをクリックして CQ 用の画像を張り付ける。
- ・ 「Font」ボタンでフォントを選び「Text color」ボタンで文字の色を決める。(図 1 0)



図 1 0



図 1 1

- ・ 「Shadow color」ボタンで文字の影の色を選び (図 1 1) 「Shadow」スライドで文字の影の深さを決める。
- ・ CQ や 73 の画像が準備出来たら (図 8) や (図 9) の左にある「CQ 送信 73」ボタンをクリックすると一旦 ftp サーバーに画像がアップロードされた後、送信される。

「Text」 タグ

- 1 2. 「Text」 タグ (図 1 2) を使って文字の送受信ができる。ただし和文はひらかなカタカナは 100%OK,漢字は何故か使える漢字と使えない漢字がある。
- ・ (図 1 2) のように右側画面が上下に分かれており下の「TX」に送信文字を入力する。「Speak」、「My font」、「Transmit」、「Clear」 ボタンと「Saved messages」プルダウンメニューがある。
 - ・ 「Speak」 ボタンをクリックしたら入力した送信用テキストが音声で読み上げられる。
 - ・ 「My font」 ボタンは送信するフォントを選択できるようだ。
 - ・ 「Transmit」 ボタンで文字を送信する。
 - ・ 「Clear」 ボタンは入力した送信用文字をクリヤーする。
 - ・ 「Save message」 ボタンは入力した送信文字を保存する。
 - ・ 「Saved messages」 プルダウンメニューで保存した送信文字を TX 画面に貼りつけると同時に音声で読み上げる。(図 1 2-A)

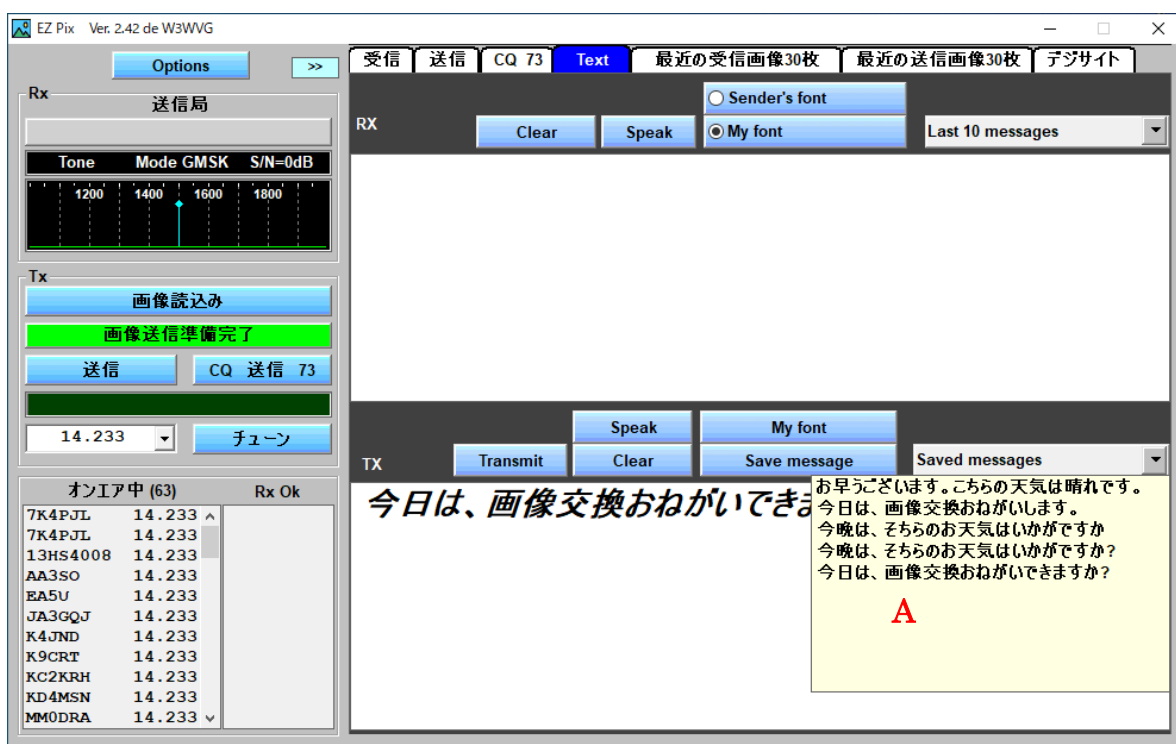


図 1 2

- 1 3. (図 1 3) の右側上は RX 画面で相手の送信文字がここに表示され、音声で読み上げられる。

「Clear」、「Speak」 ボタンと、「Sender's font」、「My font」 のラジオボタン、そして「Last 10 messages」 プルダウンメニューがある。

- ・「Clear」 ボタンは受信した文字をクリアする。
- ・「Speak」 ボタンをクリックしても受信したテキストが音声で読み上げられる。
- ・「Sender's font」 ラジオボタンを選択したら送信相手が送ったフォントで文字が表示される。
- ・「My font」 ラジオボタンを選択したら自分が決めたフォントで受信文字が表示される。しかし、自分で受信文字のフォントを決定する方法が判らないが、自分が決めた送信文字のフォントで表示されるようだ。
- ・「Last 10 messages」 プルダウンメニュー (図 1 3-B) に受信した相手局の「コールサイン.txt」 のファイル名で日時とともに 10 のファイルが保存されている。メニューのリストだけでは文字の内容は分からないがリストから選択すると文字が表示されると同時に音声で読み上げられる。
- ・そして図 1 3-C のように受信した相手局のコールサインが表示される。

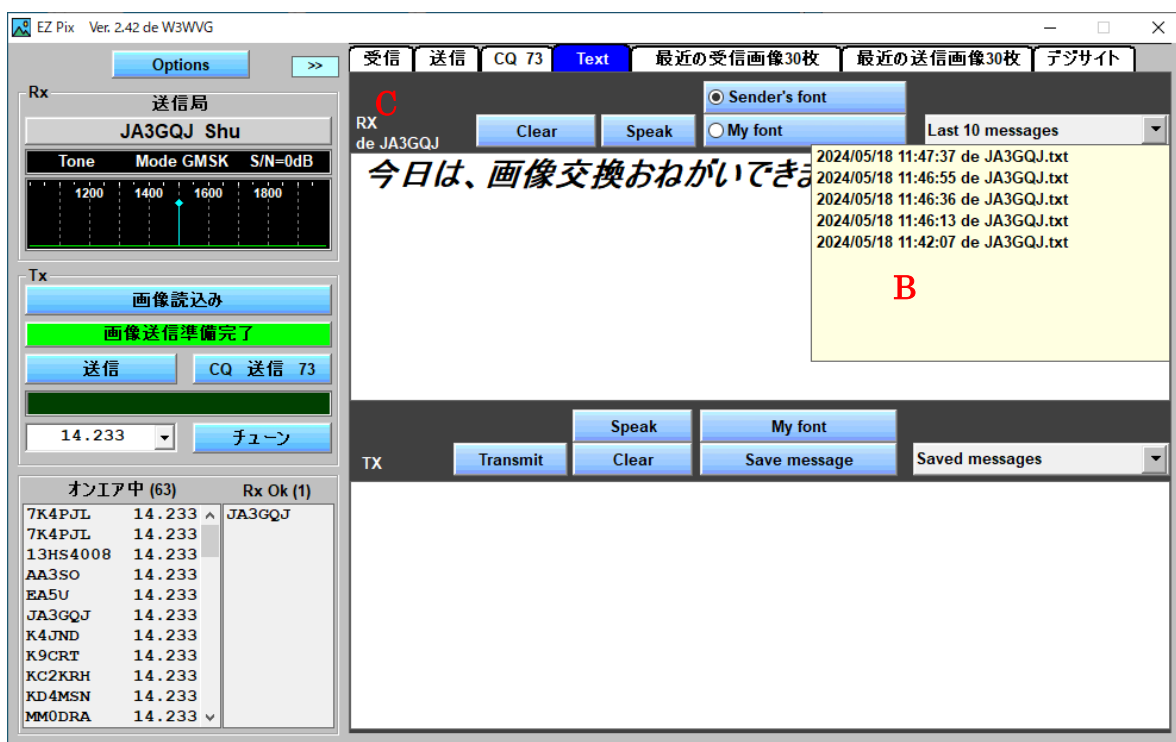


図 1 3

1 3. 「オンエア中」 のリストのコールサインにマウスを当てると図 1 4 のようにコールサインと名前が拡大表示され、コールサインをクリックすると当該局が送信した静止画像がポップアップする (ビデオはポップアップしない)。



図 1 4

又、「オンエア中」のリストを右クリックしたら「オンエア局の合計 (現在 53 局)」の表示、「自分がオンエアしている周波数をトップ」に表示する、「オンエア局のリストを更新 (Update On air List)」すること等が出来る。(図 1 5)



図 1 5

現在のバージョンはあくまでもテストバージョンなので今後も不具合や変更などがあると思うがとりあえずテストバージョン 2.42 を体験してオフィシャルバージョンやテストバージョン 2.31 との違いを記録した。

As of 18 May 2024